

谷に配る

同署管内（飯能、日高両市）は主に西部に、山間地域が広がる。同署によると管内では今年に入り、クマまたはクマのような動物の目撃情報がいずれも2日までに7件あり、うち10月以降が6件を占めている（中嶋基人）

同署の担当者「秋は紅葉のシーズンで、管内は千利以下の低山が多く、ハイキング客が多い。クマよけの鈴も付ければ、登山届を出した上で登山してほしい」と話している。



生を対象に行われた交通安全学習
「関東工業自動車学校」

高麗神社に韓国の学生



日高埼玉女子短大生と交流

「SNSによる言語破壊について」をテーマに意見を交わす韓国と埼玉女子短大の学生＝2日、日高市女影

韓国の大学生ら20人が2日、日高市を訪れ、市内の埼玉女子短大の学生と交流した。高麗神社（同市新堀）を訪ねたりした。日韓文化交流基金（東京）と韓国国際交流財団による「対日理解促進交流プログラム」の一環。韓国全土から選ばれた学生らを日本に招き、日韓間の理解や信頼関係の増進の基盤強化を目的としている。

一行は埼玉女子短大（同市女影）で、短大の学生13人と「SNSによる言語破壊について」をテーマに日本語やハンゲルで意見を交わした。高麗神社では高麗文庫高司から、京の日本と朝鮮半島を巡る歴史などについて話を聞いた。

日高は朝鮮半島から日本に渡ってきた渡来人が、716年に高麗郡を設置した地域。韓国の女子学生（20）は「高麗郡の歴史は知らなかったが、これから韓日の歴史の関係も良くなってほしい」と話していた。

日高での交流は同基金と高麗郡の歴史をはじめとした渡来文化の探究などに取り組む団体「高麗1300」（大野松茂会長）との縁で実現した。

一行は10月31日に来日。日高のほかに外務省や広島県の平和記念公園、大阪府のおおさかA.T.Cグリーンエコープラザなどを訪れ、8日に帰国する予定。

（中嶋基人）

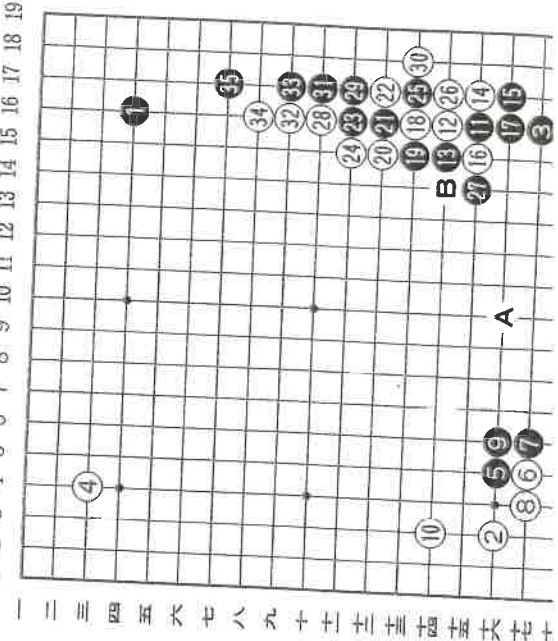
当地グルメでの祭り弁当

秩父の弁当店 市内の国道140号線「からあげ本舗まるし」（同市熊木町14の11）秩父の当地グルメがここの「お祭り弁当」（550円）の販売が始まった。千島真由さんは「快適な秩父の旅のお供に」とすすめている。2021年8月にオープンした同店は、二段仕込みの濃厚油（たるまじょうゆ）を併用し、店内でサクッと揚げた唐揚げが主役。当初は「醤油からあげ」の弁当のみを販売していたが、現在は旨辛

ントが本格的に復活し始めた。同店オーナーの吉岡伸也さんは「秩父の食を堪能しながら、たくさんのお客さんに巡ってほしい」との思いで、お祭り弁当を考案した。ご飯の上には、縦約25センチ、横約10センチ、特製みそで漬けたたんみそ豚やみそ

第2回 誰でも囲碁

最強戦の決勝
白 岩崎 晴都
黒 品田 深
（解説 福橋修二）



最強戦の決勝
「第2回誰でも囲碁大会」（同実行員会主催、代表・柿島光晴日本視覚障害者囲碁協会代表理事）が9月初めの日曜日、日本棋院本院で開催された。参加総数はホウサンキアなどを含め176人。そのうち何らかの障害の者が41人。水間八段、信田らのプロも顔をそろえる。大会は最強戦、段位戦、位戦に分けて行われた。

【おとね掲載します】

お申込み お問い合わせ
埼玉ごとセンター 若者コーナー
予約サイトからお申込みください。
☎048-826-5932